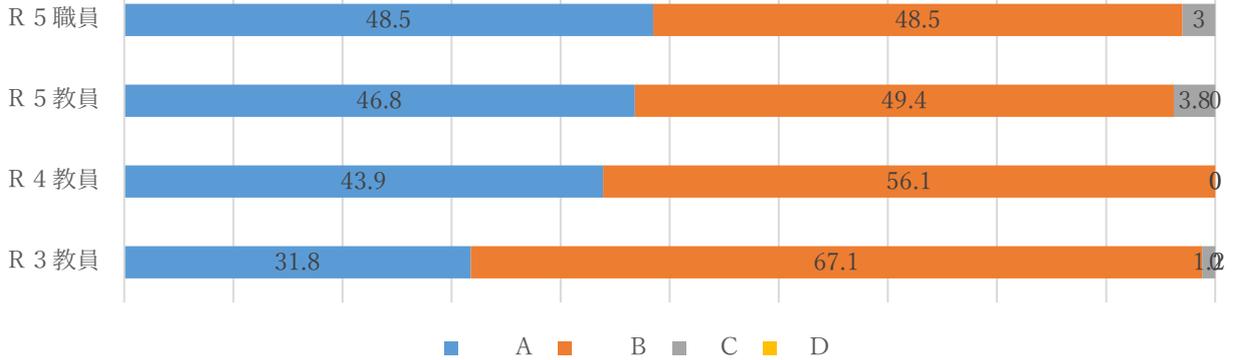


学校評価 教職員アンケート

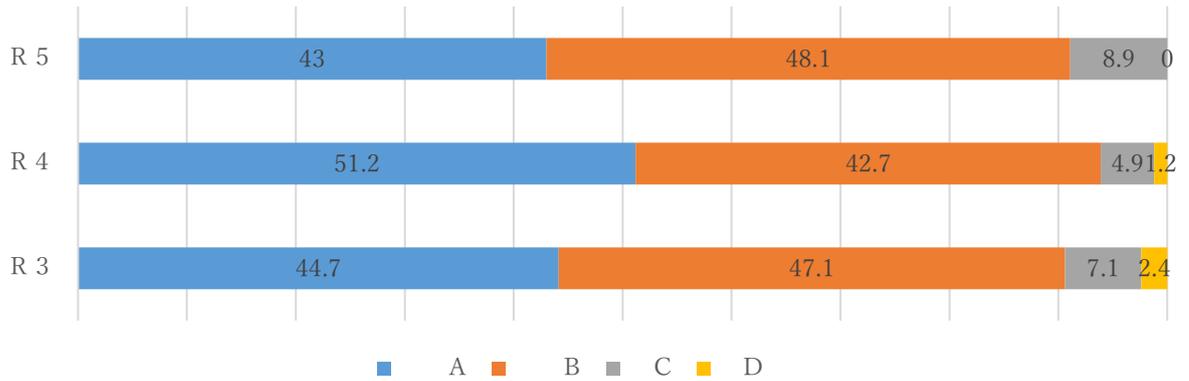
(1) 学校の教育目標、学部・寄宿舎の教育目標の達成に向けた指導が行われている。



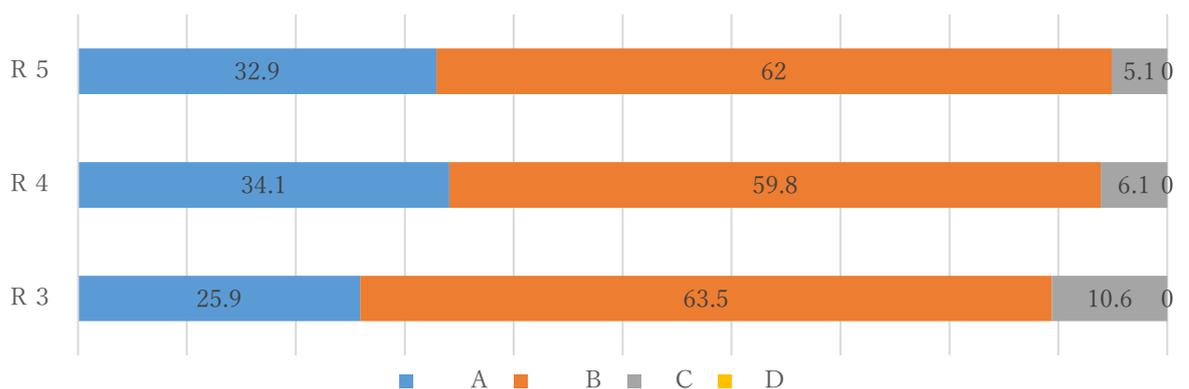
(2) 「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」を活用し反省・評価を行い、次の授業や支援などに向けて工夫・改善が行われている。(PDCAサイクルの活用)



(3) 子ども理解、授業、出来事などの課題について、日常的に話し合われ、職員同士が協力して指導や支援、教材研究にあっている。

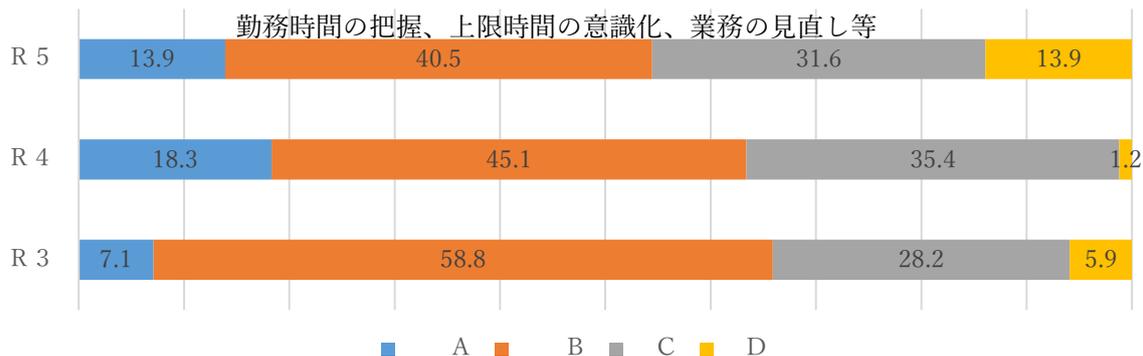


(4) 学習指導要領をもとに授業の改善を図っている。



(5) 働き方改革が推進されている。

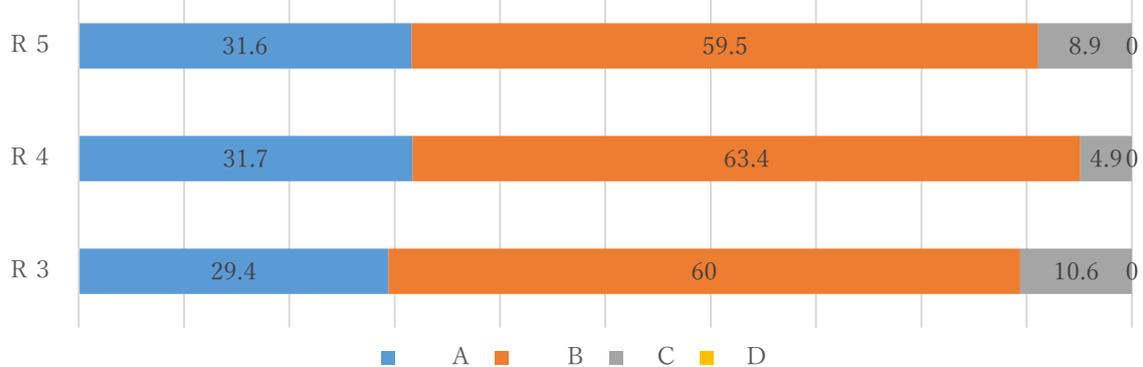
勤務時間の把握、上限時間の意識化、業務の見直し等



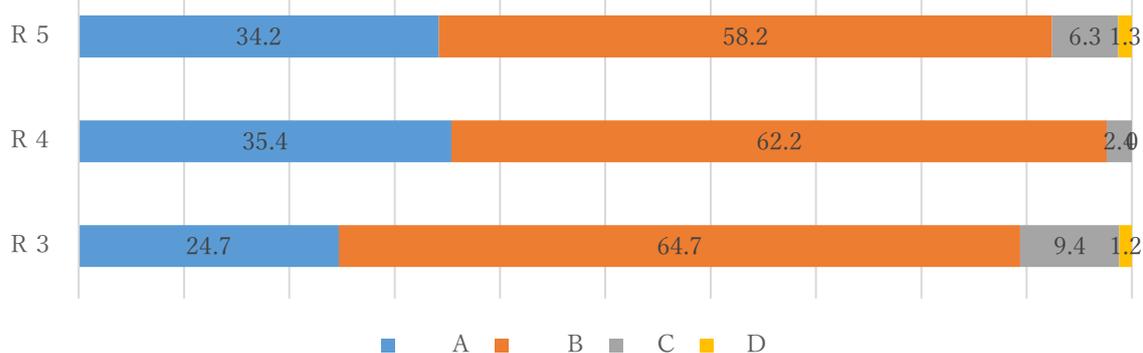
(6) 校内外での研修は、専門性向上につながっている。



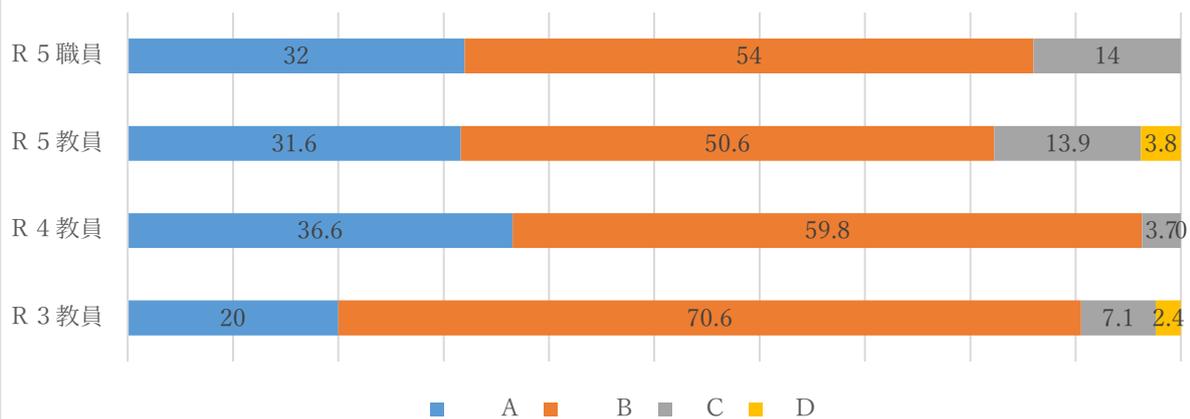
(7) 個々の子どもの状況や課題などの情報は学校と家庭で共有され、解決に向けた取り組みがなされている。



(8) 授業参観、学校公開、HP、各種おたよりなどを通じて、十分な情報が発信されている。



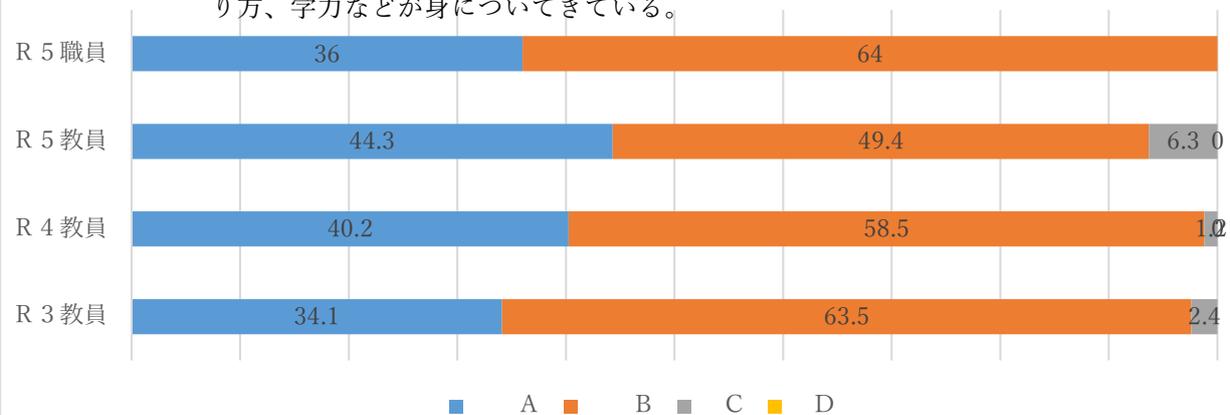
(9)職員が連携し支え合い、共同性を発揮して学校運営がなされている。



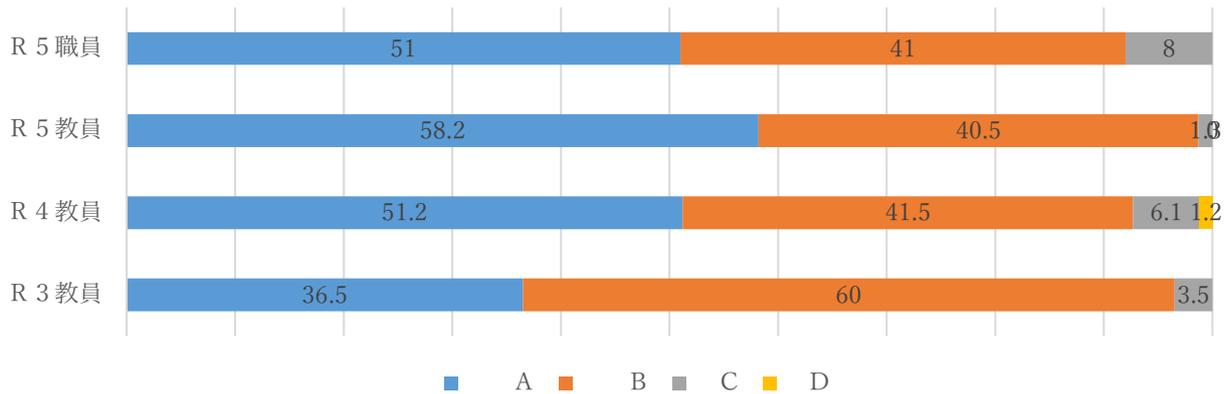
(10) 子どもたちは登校することを楽しみにしている。



(11) 子どもたちは意欲をもって学び、日常の生活習慣、人との関わり方、学力などが身につけてきている。



(12)子どもたちは学校で、健康と安全が守られ、安心して学び生活することができる。



(13)学校行事や交流活動、校外学習などは、子ども一人一人の目標が設定され、計画的に実施されている。

